

平成21年度当初予算 重点的な取組別概要  
 <みえの舞台づくりプログラム>

新 元気1:「文化と知的探求の拠点」連携・創造プログラム(主担当部:生活・文化部)  
 (旧 「地域の知の拠点」連携・創造プログラム)

<プログラムの目標>

\*「三重の文化振興方針」に基づき、県立図書館や博物館、文化会館、生涯学習センター等が、県の「文化と知的探求の拠点」としての機能を充実し、連携を強化するとともに、市町等の持つ「身近な拠点」や学校、地域、高等教育機関との連携により、県民が個性を磨き知的探求心を満たせるような取組を進めています。 \*プログラム目標を変更しています。

<構成事業(担当部)>

- 新 (1) 新県立博物館整備事業(生活・文化部)
  - (2) 知識・情報発信図書館整備事業(生活・文化部)
  - 変更 (3) 歴史的・文化的資産データ集積事業(生活・文化部)
  - 変更 (4) 次世代の文化体験活動推進事業(生活・文化部)
  - (5) 高等教育機関との連携強化事業(政策部)
- 注:(3)(4)は既存事業を再編しています。新は新たに追加した事業です。

<プログラムの事業費>

(単位:千円)

	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度
策定時の見込額 1	17,910	23,000	21,000	21,000
予算額等 2	12,233	16,219	313,227	

- 1 第二次戦略計画策定時における計画記載額
- 2 H19年度は決算額、H20年度は予算現額、H21年度は当初予算額

<構成事業の目標> 20年度実績値は1月末現在で把握できる見込み値を示しています。

目標項目		H18年度	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度
新(1)新県立博物館検討への県民・利用者の参画人数	目標値	-	-	-	150人	200人
	実績値	-	-	(現状) 99人		
(2)県立図書館のレファレンスサービス利用件数	目標値	-	4,500件	6,700件	6,850件	7,000件
	実績値	3,885件	6,620件			
新(3)歴史的・文化的資産データ集積数	目標値	-	-	-	8,800点	10,500点
	実績値	-	-	(現状) 5,500点		
(4)さまざまな主体が連携して取り組む文化芸術などを体験するプログラムの実施数	目標値	-	プログラムの作成	4件	6件	6件
	実績値	-	プログラムの作成	7件		

(5)大学等高等教育機関の多様な知的資源を活用する講座やセミナーなどに参加・参画する県民の数	目標値	-	300人	400人	400人	400人
	実績値	-	280人			

<進捗状況（現状と課題）>

- ・平成 20 年 3 月に策定した「三重の文化振興方針」では、県立図書館のみならず博物館や生涯学習センター等を県の「文化と知的探求の拠点」として位置づけ、その役割や特徴をふまえた機能の充実と連携を進め、多様な文化と生涯学習振興の総合的な展開をはかることとしています。
- ・新県立博物館については、「三重の文化振興方針」や「新県立博物館基本構想」を踏まえ、「文化と知的探求の新たな拠点」として、三重の自然と歴史・文化の資産を保全・継承、活用し、県民が主体的な活動や交流を行う場として、次世代育成や自己実現を支援する新県立博物館の基本計画を策定したところです。今後は、基本計画に基づいた着実な事業の推進とともに、開かれた博物館として、県民・利用者の皆さんとの協創や多様な主体と連携を進めていく必要があります。
- ・県立図書館のレファレンスサービスをはじめ、各拠点が県民のニーズに対応した講座や展覧会等の学習機会の提供を行っています。今後は、県の「文化と知的探求の拠点」が、より効果的な情報収集や情報提供のしくみをつくること、また、学習成果を活用する場や交流の場を提供することが必要です。
- ・歴史的・文化的資産のデータ集積を、三重大学附属図書館と連携して実施しています。これらの基礎データを蓄積するとともに、多くの資産を発掘し、活用できるようにするための人材育成を進め、さまざまな情報を県民が利用しやすいように提供していく必要があります。
- ・子どもたちを対象とした本物の文化にふれ親しむことができるアウトリーチ事業と人材の育成・支援を行なっています。今後は、将来を担う次世代を育成するために、文化を体験できる活動やしきみづくりを拠点等が連携して進める必要があります。
- ・高等教育機関が知的資源をよりよく地域に還元するためには、県民の皆さんへ積極的に情報発信するとともに、各拠点や市町等との連携、高等教育機関相互の意見交換・企画立案、地域や NPO、ボランティアとの交流の機会を増やすことが必要です。

<平成 21 年度の取組方向>

「新県立博物館基本計画」に基づき、三重の自然と歴史・文化の資産を保全、継承、活用し、三重の人づくり、地域づくりに貢献する「文化と知的探求の拠点」としての新県立博物館の開館に向けて、県民・利用者の皆さんとともに、調査研究、収集保存、活用発信の博物館活動や運営のしくみ等の構築のほか、施設の建築や展示のための設計等の取組を進めます。

誰もが気軽に利用できる施設である県立図書館は、さまざまな情報の発信、交流を進めることにより、県民の皆さんの課題解決に役立つ「知識と情報」を提供する機能を高めます。また、地域の歴史的・文化的資産のデータ収集を地域や大学等と連携して進めるとともに、各拠点が、これらの資産を保存・活用できるようしくみづくりと人材の育成に取り組みます。

文化団体や拠点等と連携し、将来を担う子どもたちを対象にした文化活動のアウトリーチ事業を実施するとともに、そのしくみづくりと人材の育成に取り組みます。また、高等教育機関の知的資源の活用については、芽生えつつある地域との連携・交流など、高等教育機関の主体的な取組を促進し、拠点や市町等との連携強化、NPO など多様な主体の参画を進めます。

<他の主体の参画内容>

- ・県民・利用者の皆さんをはじめ、企業や地域の団体、県内博物館等は、新博物館が、誰にとっても利用しやすく、知的好奇心を育む場となるように、「みんなでつくる博物館会議（仮称）」や「子ども会議（仮称）」、課題別の協議などの場に参画するとともに、さまざまなアンケートやモニタリング調査に協力するなど博物館づくりに参加・参画します。
- ・産業や環境等の専門的な情報やノウハウを持つ各関係機関は、県立図書館と共催で地域の課題解決につながるような講座を実施します。
- ・三重大学附属図書館は、共同で歴史的・文化的資産のデータ収集に取り組みます。また、市町等は、連携ネットワークの構築や保存・活用のあり方検討などのしくみづくりに参画します。
- ・地域の文化団体等は、各拠点と連携し、子どもたちに対して、さまざまな文化活動のアウトリーチ事業を実施します。
- ・高等教育機関は主体的に市町やNPO、ボランティアなどの市民団体等と連携し、地域活動への参画や地域課題の解決に向けた支援の取組を促進します。

<主な事業>

（舞台新）新県立博物館整備事業

【基本事業名：13101 文化芸術の裾野の拡大と頂点の伸長】（事業(1)）

（第2款 総務費 第5項 生活文化費 3文化振興費）

予算額：(20) - 千円（44,996千円） (21) 302,029千円

事業概要：三重の自然と歴史・文化の資産を保全、継承、活用し、三重の人づくり、地域づくりに貢献する「文化と知的探求の拠点」としての新県立博物館の開館に向けて、県民・利用者の皆さんとともに、調査研究、収集保存、活用発信の博物館活動や運営のしくみ等の構築のほか、施設の建築や展示のための設計等の取組を進めます。

知識・情報発信図書館整備事業【基本事業名：12101 生涯学習環境の整備】（事業(2)）

（第2款 総務費 第5項 生活文化費 8総合文化センター費）

予算額：(20) 6,951千円 (21) 4,988千円

事業概要：県民の自己実現を支援するため、レファレンスサービスなどの情報収集支援のほか、関係機関との連携による講座を実施します。また、図書館の取組をPRするフォーラムを開催します。（図書館活用講座 3回開催予定）

歴史的・文化的資産データ集積事業

【基本事業名：13104 文化芸術を通じた他地域、他分野との連携・交流と発信】（事業(3)）

（第2款 総務費 第5項 生活文化費 3文化振興費）

予算額：(20) 2,589千円 (21) 1,581千円

事業概要：歴史的・文化的資産のデータ収集を関連機関と連携して進めるとともに、その収集・活用のための人材育成や市町等との連携ネットワークの構築、保存・活用のあり方検討などのしくみづくりに取り組みます。（三重大学附属図書館との連携によるデータ収集1,500点を予定、県立博物館との共催による研修講座10回開催予定）

次世代の文化体験活動推進事業

【基本事業名：13104 文化芸術を通じた他地域、他分野との連携・交流と発信】（事業(4)）

（第2款 総務費 第5項 生活文化費 3文化振興費）

予算額：(20) 4,493千円 (21) 2,987千円

事業概要：県の「文化と知的探求の拠点」や文化団体等多様な主体が、芸術家や専門家を学校等に派遣し、子どもたちがさまざまな本物の文化を体験できる事業を実施するとともに、そのしくみづくりと人材育成の取組を進めます。  
(文化体験プログラム 6件実施予定)

#### 高等教育機関との連携強化事業

【基本事業名：51302 知的財産に取り組む環境づくり】(事業(5))

(第2款 総務費 第2項 企画費 1企画調整費)

予算額：(20) 2,186千円 (21) 1,642千円

事業概要：県民の皆さんの地域活動への参加や地域の課題解決につながる取組を支援する多様な講座やセミナーなどを高等教育機関と連携して開催するとともに、高等教育機関が主体的に行う地域との連携や交流の取組を促進します。  
(県民向け講座 2回実施予定)